

「入力データ一覧表」の取扱いについて

令和08年度 復旧治山事業 甘楽郡下仁田町大字栗山（竹上）地内

- (1) 「入力データ一覧表」は、競争参加有資格者の的確な見積もりを行うために参考として供するものです。
建設工事請負契約約款の第1条（総則）でいうところの設計図書ではありません。
- (2) 「入力データ一覧表」は請負契約上、発注者、受注者の両者を拘束するものではなく工事請負者は施工条件、地質条件等を十分考慮して、仮設、施工方法、安全対策等工事目的物を完成するための一切の手段について、請負者の責めにおいて定めるものであり、建設工事請負契約約款の第18条（条件変更）の対象とはなりません。

総括情報表

頁0-0001

事務所 設計書名 変更回数 事業名 適用単価区分 適用単価地区 単価適用日 諸経費体系	04 富岡森林事務所 実施設計書 当初 07-04000904000-40 0 1 実施単価 07 西部山間 00-08.08.01(0) 8 治 山		
	当 世 代		前 世 代
前払率 工種 地域補正区分 現場環境改善費区分 契約保証方法 消費税率 週休二日補正	40 01 治山地すべり 15 補正なし 99 計上しない 01 金銭的保証 03 消費税率 1 0 % 04 完全週休 2 日		

入力データ一覧表

頁0-0002

コード	名 称 ・ 規 格 な ど	数 量 / 単 位	単 価 金 額	条 件 名 称 条 件 名 称
G0001	資材小運搬仮設・水替費 廻水・ポンプ排水含む	1 式		
SA1365	廻水パイプ設置・撤去 管径 300mm	144.3 m		A=1, B=2, C=2 A=管径 300mm, B=使用期間 3ヶ月以上6ヶ月未満, C=平坦
SA1347	水替ポンプ据付撤去 (小口径) 50mm	3 箇所		A=1 A=50mm
SA1342	水替工 (小口径)	日		A=1, B=1 A=, B=作業時排水
SC1230	圧送管組立・撤去	1 回		A=1, B=160 A=治山ダム工等, B=30mを超える部分の配管延長 (m/回)
G0003	積上安全費 雨量計設置・撤去・観測1式	1 式		
SA1370	雨量計設置・撤去	1 箇所		
SA1375	雨量計損料 転倒マス型自記式雨量計	1 箇所		A=2 A=4～6ヶ月 (135日)
G0002	積上準備費 請負者伐採 請負者伐採	1 式		
SA4010	請負業者伐採時補償 胸高直径18cm	1 本		A=18 A=胸高直径(cm)
SA4010	請負業者伐採時補償 胸高直径20cm	3 本		A=20 A=胸高直径(cm)
SA4010	請負業者伐採時補償 胸高直径22cm	5 本		A=22 A=胸高直径(cm)
SA4010	請負業者伐採時補償 胸高直径24cm	3 本		A=24 A=胸高直径(cm)
SA4010	請負業者伐採時補償 胸高直径26cm	7 本		A=26 A=胸高直径(cm)
SA4010	請負業者伐採時補償 胸高直径28cm	3 本		A=28 A=胸高直径(cm)
SA4010	請負業者伐採時補償 胸高直径30cm	2 本		A=30 A=胸高直径(cm)
SA4010	請負業者伐採時補償 胸高直径32cm	4 本		A=32 A=胸高直径(cm)
SA4010	請負業者伐採時補償 胸高直径36cm	2 本		A=36 A=胸高直径(cm)

入力データ一覧表

頁0-0003

[illegible]

入力データ一覧表

頁0-0004

コード	名 称 ・ 規 格 な ど	数 量 / 単 位	単 価 金 額	条 件 名 条 件 名 値 称
X1000	＊＊請負工事費＊＊			
YC110000	溪間工			
YC211000	谷止工 コンクリート			
YC311100	No.1谷止工 コンクリート	1 式		
SC1202	型枠設置・撤去	64.3 m2		
SC1250	残存型枠 60kg以下	11.7 m2		A=1, B=1 A=残存型枠, B=FRC製 t=6.0mm
SA3400	木製残存式型枠工（平割材・鋼製枠複合式）	27.0 m2		
SC1211	コンクリート打設 治山ダム工等 18- 8-40（高炉B種）W/C60%以下	123.8 m3		A=1, B=2, C=35, D=2, E=, F=1, G=, H=0 A=治山ダム, B=18- 8-40（高炉B種）W/C60%以下, C=設計日打数設量 (m3), D=小型車割増する, E=小型車割増額（円）, F=コンクリートポン プ車圧送料金あり, G=コンクリートポンプ車圧送料金（円/回）, H= 3 0 mを超える部分の配管延長（m）
SA0132	コンクリート養生工 無筋構造物	123.8 m3		A=1, B=4 A=無筋構造物, B=冬期養生補正率 6 0 %
SC1370	挿筋 異形鉄筋 D19 SD345	84 本		A=1 A=U型
SC1310	目地材 t = 2 0 mm	11.7 m2		A=2 A= t = 2 0 mm
SC1301	止水板 巾 3 0 cm 厚 7 mm	4.5 m		
SA7000	水抜き管設置 水抜き管 300mm(VU 管)	2.0 m		A=1 A=水抜き管 300mm(VU 管)
SC1350	ステップ	8 本		
SA1304	足場工	42 m		
SC1360	堤名板 B型 アルミ軽合金 400x550x12mm	1 枚		A=1 A=B型 アルミ軽合金 400x550x12mm

入力データ一覧表

頁0-0005

コード	名 称 ・ 規 格 な ど	数 量／ 単 位	単 価 金 額	条 件 名 称 条 件 名 称
SC1001	機械掘削	44 m3		A=1, B=1, C=2, D=1, E=1, F=2, G=3, H=3, I=2 A=地山の掘削積込, B=制限あり, C=山地治山工（B）, D=溪間工, E=砂・砂質土・粘性土・礫質土, F=普通, G=排出ガス対策型3次基準, H=0.35m3, I=二段ばね
SC1022	岩石掘削・搬出（大型ブレーカ） 山地治山工（B）	34 m3		A=2, B=1, C=1, D=1, E=1, F=1, G=2, H=3 A=山地治山工（B）, B=溪間工, C=0.35m3, D=軟岩（I）, E=旋回角度 90度, F=制限あり, G=普通, H=排出ガス対策型3次基準
SC1022	岩石掘削・搬出（大型ブレーカ） 山地治山工（B）	90 m3		A=2, B=1, C=1, D=1, E=2, F=1, G=2, H=3 A=山地治山工（B）, B=溪間工, C=0.35m3, D=軟岩（I）, E=二段ばね, F=制限あり, G=普通, H=排出ガス対策型3次基準
SC1151	埋戻し	34 m3		A=2, B=1, C=3, D=2, E=2, F=1, G=3 A=山地治山工（B）, B=溪間工, C=0.35m3, D=粘性土・礫質土, E=現場条件 普通, F=機械100%, G=排出ガス対策型3次基準
SC1103	岩盤掘削面整形 コンクリート基礎面整形	46 m2		
SC1104	岩盤清掃 コンクリート打設面清掃	46 m2		
SA3400	木製残存式型枠工（平割材・鋼製枠複合式）	12.0 m2		
SC1211	コンクリート打設（一体化間詰） 18- 8-40（高炉B種）W/C60%以下	17.6 m3		A=4, B=2, C=35, D=2, E=, F=1, G=, H=0 A=間詰コンクリート, B=18- 8-40（高炉B種）W/C60%以下, C=設計日打数設置量(m3), D=小型車割増する, E=小型車割増額（円）, F=コンクリートポンプ車圧送料金あり, G=コンクリートポンプ車圧送料金（円/回）, H=30mを超える部分の配管延長（m）
SA0132	コンクリート養生工（一体化間詰） 無筋構造物	17.6 m3		A=1, B=4 A=無筋構造物, B=冬期養生補正率 60%
SA6510	種子付ネット張工 植生マット・シート工	50.0 m2		A=1, B=4 A=肥料袋無（標準品）, B=施工規模 250m2未満
SA3020	丸太筋 県産針葉樹間伐材	20.0 m		A=1, B=1, D=2 A=丸太杭（針葉樹間伐材）, B=丸太杭, D=階段切付を行わない
#0045	コンクリートポンプ車圧送料金控除			A=1 A=工種金額加算累計

入力データ一覧表

頁0-0006

コード	名 称 ・ 規 格 な ど	数 量／ 単 位	単 価 金 額	条 件 名 称 条 件 名 称
F0001	コンクリートポンプ車圧送料金 共通仮設費（率分）、現場管理費、一般管理	1 式		
YC311100	No.2谷止工 コンクリート	1 式		
SC1202	型枠設置・撤去	60.4 m ²		
SC1250	残存型枠 60kg以下	11.7 m ²		A=1, B=1 A=残存型枠, B=FRC製 t=6.0mm
SA3400	木製残存式型枠工（平割材・鋼製枠複合式）	26.3 m ²		
SC1211	コンクリート打設 治山ダム工等 18- 8-40（高炉B種）W/C60%以下	117.4 m ³		A=1, B=2, C=35, D=2, E=, F=1, G=, H=0 A=治山ダム, B=18- 8-40（高炉B種）W/C60%以下, C=設計日打数設量 (m ³), D=小型車割増する, E=小型車割増額（円）, F=コンクリートポ ンプ車圧送料金あり, G=コンクリートポンプ車圧送料金（円/回）, H=30mを超える部分の配管延長（m）
SA0132	コンクリート養生工 無筋構造物	117.4 m ³		A=1, B=4 A=無筋構造物, B=冬期養生補正率 60%
SC1370	挿筋 異形鉄筋 D19 SD345	80 本		A=1 A=U型
SC1310	目地材 t = 20mm	11.7 m ²		A=2 A= t = 20mm
SC1301	止水板 巾30cm 厚7mm	4.5 m		
SA7000	水抜き管設置 水抜き管 300mm(VU 管)	2.0 m		A=1 A=水抜き管 300mm(VU 管)
SC1350	ステップ	8 本		
SA1304	足場工	38 m		
SC1360	堤名板 B型 アルミ軽合金 400x550x12mm	1 枚		A=1 A=B型 アルミ軽合金 400x550x12mm
SC1001	機械掘削	63 m ³		A=1, B=1, C=2, D=1, E=1, F=2, G=3, H=3, I=2 A=地山の掘削積込, B=制限あり, C=山地治山工（B）, D=溪間工, E=砂 ・砂質土・粘性土・礫質土, F=普通, G=排出ガス対策型3次基準, H= 0.35m ³ , I=二段ばね

入力データ一覧表

頁0-0007

コード	名 称 ・ 規 格 な ど	数 量／ 単 位	単 価 金 額	条 件 名 称 条 件 名 称
SC1022	岩石掘削・搬出（大型ブレーカ） 山地治山工（B）	35 m3		A=2, B=1, C=1, D=1, E=1, F=1, G=2, H=3 A=山地治山工（B）, B=溪間工, C=0.35m3, D=軟岩（I）, E=旋回 角度 90度, F=制限あり, G=普通, H=排出ガス対策型3次基準
SC1022	岩石掘削・搬出（大型ブレーカ） 山地治山工（B）	51 m3		A=2, B=1, C=1, D=1, E=2, F=1, G=2, H=3 A=山地治山工（B）, B=溪間工, C=0.35m3, D=軟岩（I）, E=二段 ばね, F=制限あり, G=普通, H=排出ガス対策型3次基準
SC1151	埋戻し	35 m3		A=2, B=1, C=3, D=2, E=2, F=1, G=3 A=山地治山工（B）, B=溪間工, C=0.35m3, D=粘性土・礫質土, E=現 場条件 普通, F=機械100%, G=排出ガス対策型3次基準
SC1103	岩盤掘削面整形 コンクリート基礎面整形	45 m2		
SC1104	岩盤清掃 コンクリート打設面清掃	45 m2		
SA3400	木製残存式型枠工（平割材・鋼製枠複合式）	12.1 m2		
SC1211	コンクリート打設（一体化間詰） 18- 8-40（高炉B種）W/C60%以下	16.5 m3		A=4, B=2, C=35, D=2, E=, F=1, G=, H=0 A=間詰コンクリート, B=18- 8-40（高炉B種）W/C60%以下, C=設計日打数設 量(m3), D=小型車割増する, E=小型車割増額（円）, F=コンクリート ポンプ車圧送料金あり, G=コンクリートポンプ車圧送料金（円/回） , H=30mを超える部分の配管延長（m）
SA0132	コンクリート養生工（一体化間詰） 無筋構造物	16.5 m3		A=1, B=4 A=無筋構造物, B=冬期養生補正率 60%
SA3180	丸太積（上部工） 県産針葉樹ロータリー材	8.1 m2		A=1, B=1 A=ロータリー加工品, B=設置しない
SA3190	丸太積（下部工・コンクリート面用） 県産針葉樹間伐材ロータリー加工	5.7 m		A=1 A=ロータリー加工品
SA6510	種子付ネット張工 植生マット・シート工	50.0 m2		A=1, B=4 A=肥料袋無（標準品）, B=施工規模 250m2未満
SA3020	丸太筋 県産針葉樹間伐材	20.0 m		A=1, B=1, D=2 A=丸太杭（針葉樹間伐材）, B=丸太杭, D=階段切付を行わない
#0045	コンクリートポンプ車圧送料金控除			A=1 A=工種金額加算累計

入力データ一覧表

頁0-0008

コード	名 称 ・ 規 格 な ど	数 量／ 単 位	単 価 金 額	条 件 名 条 件 名 称
F0002	コンクリートポンプ車圧送料金 共通仮設費（率分）、現場管理費、一般管理	1 式		
YC311100	No.3谷止工 コンクリート	1 式		
SC1202	型枠設置・撤去	63.2 m2		
SC1250	残存型枠 60kg以下	13.8 m2		A=1, B=1 A=残存型枠, B=FRC製 t=6.0mm
SA3400	木製残存式型枠工（平割材・鋼製枠複合式）	28.8 m2		
SC1211	コンクリート打設 治山ダム工等 18- 8-40（高炉B種）W/C60%以下	135.1 m3		A=1, B=2, C=35, D=2, E=, F=1, G=, H=0 A=治山ダム, B=18- 8-40（高炉B種）W/C60%以下, C=設計日打数設量 (m3), D=小型車割増する, E=小型車割増額（円）, F=コンクリートポ ンプ車圧送料金あり, G=コンクリートポンプ車圧送料金（円/回）, H= 3 0 mを超える部分の配管延長（m）
SA0132	コンクリート養生工 無筋構造物	135.1 m3		A=1, B=4 A=無筋構造物, B=冬期養生補正率 6 0 %
SC1370	挿筋 異形鉄筋 D19 SD345	84 本		A=1 A=U型
SC1310	目地材 t = 2 0 mm	13.8 m2		A=2 A= t = 2 0 mm
SC1301	止水板 巾 3 0 cm 厚 7 mm	5.0 m		
SA7000	水抜き管設置 水抜き管 300mm(VU 管)	2.3 m		A=1 A=水抜き管 300mm(VU 管)
SC1350	ステップ	8 本		
SA1304	足場工	40 m		
SC1360	堤名板 B型 アルミ軽合金 400x550x12mm	1 枚		A=1 A=B型 アルミ軽合金 400x550x12mm
SC1001	機械掘削	56 m3		A=1, B=1, C=2, D=1, E=1, F=2, G=3, H=3, I=2 A=地山の掘削積込, B=制限あり, C=山地治山工（B）, D=溪間工, E=砂 ・砂質土・粘性土・礫質土, F=普通, G=排出ガス対策型 3 次基準, H= 0.35m3, I=二段ばね

入力データ一覧表

頁0-0009

コード	名 称 ・ 規 格 な ど	数 量／ 単 位	単 価 金 額	条 件 名 称 条 件 名 称
SC1022	岩石掘削・搬出（大型ブレーカ） 山地治山工（B）	45 m3		A=2, B=1, C=1, D=1, E=1, F=1, G=2, H=3 A=山地治山工（B）, B=溪間工, C=0.35m3, D=軟岩（I）, E=旋回 角度 90度, F=制限あり, G=普通, H=排出ガス対策型3次基準
SC1022	岩石掘削・搬出（大型ブレーカ） 山地治山工（B）	87 m3		A=2, B=1, C=1, D=1, E=2, F=1, G=2, H=3 A=山地治山工（B）, B=溪間工, C=0.35m3, D=軟岩（I）, E=二段 ばね, F=制限あり, G=普通, H=排出ガス対策型3次基準
SC1151	埋戻し	45 m3		A=2, B=1, C=3, D=2, E=2, F=1, G=3 A=山地治山工（B）, B=溪間工, C=0.35m3, D=粘性土・礫質土, E=現 場条件 普通, F=機械100%, G=排出ガス対策型3次基準
SC1103	岩盤掘削面整形 コンクリート基礎面整形	51 m2		
SC1104	岩盤清掃 コンクリート打設面清掃	51 m2		
SA3400	木製残存式型枠工（平割材・鋼製枠複合式）	17.3 m2		
SC1211	コンクリート打設（一体化間詰） 18- 8-40（高炉B種）W/C60%以下	22.1 m3		A=4, B=2, C=35, D=2, E=, F=1, G=, H=0 A=間詰コンクリート, B=18- 8-40（高炉B種）W/C60%以下, C=設計日打数設 量(m3), D=小型車割増する, E=小型車割増額（円）, F=コンクリート ポンプ車圧送料金あり, G=コンクリートポンプ車圧送料金（円/回） , H=30mを超える部分の配管延長（m）
SA0132	コンクリート養生工（一体化間詰） 無筋構造物	22.1 m3		A=1, B=4 A=無筋構造物, B=冬期養生補正率 60%
SA6510	種子付ネット張工 植生マット・シート工	50.0 m2		A=1, B=4 A=肥料袋無（標準品）, B=施工規模 250m2未満
SA3020	丸太筋 県産針葉樹間伐材	20.0 m		A=1, B=1, D=2 A=丸太杭（針葉樹間伐材）, B=丸太杭, D=階段切付を行わない
#0045	コンクリートポンプ車圧送料金控除			A=1 A=工種金額加算累計
F0003	コンクリートポンプ車圧送料金 共通仮設費（率分）、現場管理費、一般管理	1 式		
YC140000	仮設工	1 式		

入力データ一覧表

頁0-0010

コード	名 称 ・ 規 格 な ど	数 量／ 単 位	単 価 金 額	条 件 名 称 条 件 名 称
G0001	資材小運搬仮設・水替費 廻水・ポンプ排水含む	1 式		
SA1325	大型土のう撤去	94 袋		A=1 A=
SC1001	機械掘削	78 m3		A=2, B=2, C=2, D=1, E=1, F=2, G=3, H=3, I=1 A=ルーズな状態の積込, B=制限なし, C=山地治山工 (B), D=溪間工 , E=砂・砂質土・粘性土・礫質土, F=普通, G=排出ガス対策型3次基 準, H=0.35m3, I=旋回角度 90度
SA0601	ダンプ運搬	78 m3		A=6.5, B=2, C=1, D=2 A=運搬距離 (km), B=, C=土砂、軟岩 I A, D=
SZA109	整地 残土受入れ地での処理	78 m3		A=1 A=残土受入れ地での処理 PKG単価
SA0601	ダンプ運搬	221 m3		A=6.5, B=2, C=1, D=2 A=運搬距離 (km), B=, C=土砂、軟岩 I A, D=
SC1001	機械掘削	221 m3		A=2, B=2, C=2, D=1, E=1, F=2, G=3, H=3, I=1 A=ルーズな状態の積込, B=制限なし, C=山地治山工 (B), D=溪間工 , E=砂・砂質土・粘性土・礫質土, F=普通, G=排出ガス対策型3次基 準, H=0.35m3, I=旋回角度 90度
SZA109	整地 残土受入れ地での処理	221 m3		A=1 A=残土受入れ地での処理 PKG単価
F0007	廃材運搬費 (大型土のう) 2t車	1 台		
F0009	廃材運搬費 (高密度ポリエチレン管) 4t車	7 台		
SA1332	敷鉄板設置・撤去	46.5 m2		A=3, B=3, C=130, D=2 A=設置・撤去, B=, C=, D=整備費あり
#0048	*処分費 (直接工事費用) *			
F0006	廃材処分費 大型土のう	10 空m3		

入力データ一覧表

頁0-0011

コード	名 称 ・ 規 格 な ど	数 量／ 単 位	単 価 金 額	条 件 名 称 条 件 名 称
F0008	廃材処分費 廃プラスチック類	10 m3		
G0000	＊＊直接工事費＊＊			
Z0005	準備費			
G0002	積上準備費 請負者伐採	1 式		
F0005	廃材（木くず，除草）運搬費 ダンプトラック4t車 運搬距離10km超20km以下	10 空m3		
#0049	＊処分費（準備費配下用）＊			
T1311	廃材中間処分費 中間処理 木くず（伐採材等）	10 空m3		
Z0008	営繕費			
F0004	快適トイレ	5 基・月		
Z0004	運搬費			
SA0700	仮設材等の運搬費 鋼矢板、H形鋼、覆工板等 製品長 1 2 m以内	8.02 t		A=2, B=2 A=運搬距離 2 0 k m まで, B=往復
TK103	仮設材等の積込み・取卸し費 敷鉄板	8.02 t		
Z0009	安全費			
G0003	積上安全費 雨量計 観測 1 式	1 式		
Z0050	＊＊共通仮設費率計算額＊＊			
G1000	＊＊共通仮設費計＊＊			
G2000	＊＊純工事費＊＊			
Z0020	＊＊現場管理費（率）＊＊			

入力データ一覧表

頁0-0012

コード	名 称 ・ 規 格 な ど	数 量 / 単 位	単 価 金 額	条 件 名 値 条 件 名 称
G4000	＊ ＊ 工事原価 ＊ ＊			
Z0030	一般管理費			
Z0031	契約保証費			
G4100	＊ 一般管理費等 ＊			
G6000	＊ ＊ 工事価格計 ＊ ＊			
Z0036	＊ ＊ 内法定福利費（工事価格計） ＊ ＊			
Z0039	＊ ＊ 消費税等相当額計 ＊ ＊			
G4900	＊ ＊ 工事費計 ＊ ＊			
Z0037	＊ ＊ 内法定福利費（工事費計） ＊ ＊			

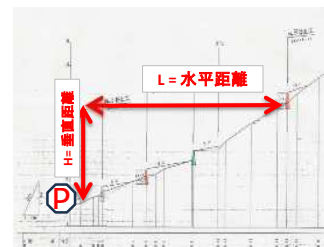
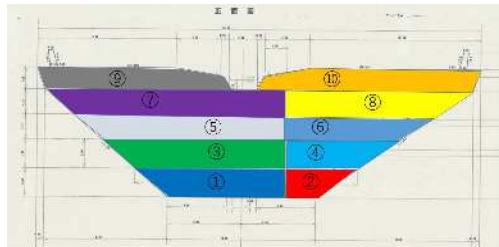
特別調査及び見積により決定した単価一覧

事業年度	令和 08 年度			
事業名	復旧治山事業			
路河川名	利根川流域 鎗川			
工事箇所	甘楽郡下仁田町大字栗山(竹上)地内			
番号	単価名称	規格	単位	決定単価
	コンクリートポンプ車圧送料金	No.1谷止工	1式	1,290,000
		No.2谷止工	2式	1,580,000
		No.3谷止工	3式	1,880,000

※本表掲載単価は、対象工事に限り適用されます。

No	1	谷止工
----	---	-----

 はポンプ位置



水平距離 L 98 m

垂直距離 H 6 m

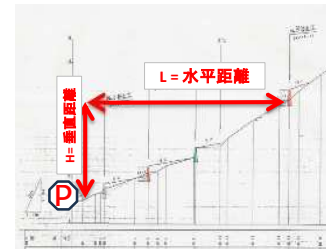
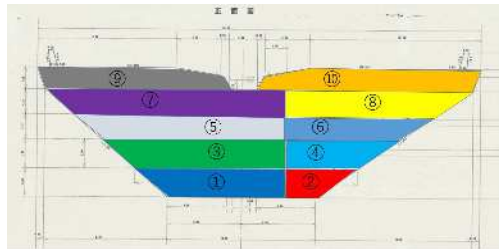
		設計数量		積算数量		配管距離	L	H
打設回数	①+②	打設量 32.68	m3	50 m3	圧送50m3以下は50m3として積算する	①+②	98	6
	③+④	打設量 36.59	m3	50 m3	圧送50m3以下は50m3として積算する	③+④	98	6
	⑤+⑥	打設量 38.61	m3	50 m3	圧送50m3以下は50m3として積算する	⑤+⑥	98	6
	⑦+⑧	打設量 33.5	m3	50 m3	圧送50m3以下は50m3として積算する	⑦+⑧	98	6
		打設量	m3					
		打設量	m3					
		打設量	m3					
		打設量	m3					
		打設量	m3					
		打設量	m3					
		打設量	m3					
		打設量	m3					
		打設量	m3					
		141.4						
水送り費	4 回			200 m3			m 392	m 24

1	打設回数	4	回	×	ポンプ車回送費	80,000 円	=		320,000 円
2	圧送料金	200	m3	×	圧送料金	1,200 円	=		240,000 円
3	配管損料	392	m	×	標準配管(水平)	1,000 円	=		392,000 円
	配管損料	24	m	×	高低差	3,000 円	=		72,000 円
4	法定福利費	4	回	×	一回当たりの人工	3 人	×	法定福利費 4,500 円	= 54,000 円
5	水送料金	4	回	×	水送り費	30,000 円	=		120,000 円
6	先送りモルタル作成	4	回	×	作成費	10,000 円	=		40,000 円
7	その他費用		回	×	遠距離加算	円	=		0 円
8	資材運搬	0	式	×	資材運搬 小型	30,000 円	=		0 円
9	資材運搬手間	0	回	×	一回当たりの人工	2 人	×	法定福利費 4,500 円	= 0 円
10	安全管理費	1,238,000 円		×		5 %	=		61,900 円
計									1,299,900 円
設計計上額									(1,290,000) 円

本表は消費税を含まない

No	2	谷止工
----	---	-----

 はポンプ位置



水平距離 L 151 m

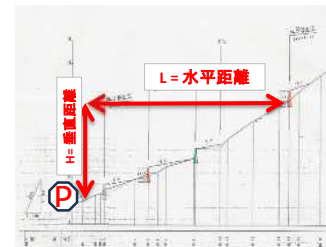
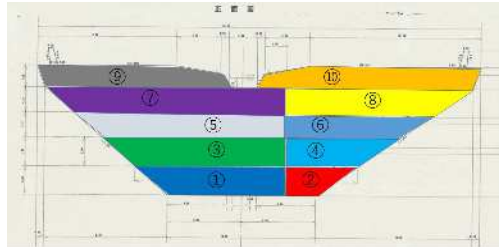
垂直距離 H 11 m

		設計数量		積算数量		配管距離	L	H
打設回数	①+②	打設量 32.04	m3	50 m3	圧送50m3以下は50m3として積算する	①+②	151	11
	③+④	打設量 33.46	m3	50 m3	圧送50m3以下は50m3として積算する	③+④	151	11
	⑤+⑥	打設量 37.18	m3	50 m3	圧送50m3以下は50m3として積算する	⑤+⑥	151	11
	⑦+⑧	打設量 31.25	m3	50 m3	圧送50m3以下は50m3として積算する	⑦+⑧	151	11
		打設量	m3					
		打設量	m3					
		打設量	m3					
		打設量	m3					
		打設量	m3					
		打設量	m3					
		打設量	m3					
		打設量	m3					
		打設量	m3					
		133.9						
水送り費	4 回			200 m3			m 604	m 44

1	打設回数	4	回	×	ポンプ車回送費	80,000 円	=		320,000 円
2	圧送料金	200	m3	×	圧送料金	1,200 円	=		240,000 円
3	配管損料	604	m	×	標準配管(水平)	1,000 円	=		604,000 円
	配管損料	44	m	×	高低差	3,000 円	=		132,000 円
4	法定福利費	4	回	×	一回当たりの人工	3 人	×	法定福利費	4,500 円 = 54,000 円
5	水送料金	4	回	×	水送り費	30,000 円	=		120,000 円
6	先送りモルタル作成	4	回	×	作成費	10,000 円	=		40,000 円
7	その他費用		回	×	遠距離加算	円	=		0 円
8	資材運搬	0	式	×	資材運搬 小型	30,000 円	=		0 円
9	資材運搬手間	0	回	×	一回当たりの人工	2 人	×	法定福利費	4,500 円 = 0 円
10	安全管理費	1,510,000 円		×		5 %	=		75,500 円
計 設計計上額									1,585,500 円 (1,580,000) 円
本表は消費税を含まない									

No 3 谷止工

参 考 图



 はポンプ位置

水平距離 L 186 m

垂直距離 H 16 m

[illegible]

1	打設回数	4	回	×	ポンプ車回送費	80,000 円	=		320,000 円
2	圧送料金	202.53	m3	×	圧送料金	1,200 円	=		243,036 円
3	配管損料	744	m	×	標準配管(水平)	1,000 円	=		744,000 円
	配管損料	64	m	×	高低差	3,000 円	=		192,000 円
4	法定福利費	4	回	×	一回当たりの人工	3 人	×	法定福利費	4,500 円 = 54,000 円
5	水送料金	4	回	×	水送り費	30,000 円	=		120,000 円
6	先送りモルタル作成	4	回	×	作成費	10,000 円	=		40,000 円
7	その他費用		回	×	遠距離加算	円	=		0 円
8	資材運搬	2	式	×	資材運搬 小型	30,000 円	=		60,000 円
9	資材運搬手間	2	回	×	一回当たりの人工	2 人	×	法定福利費	4,500 円 = 18,000 円
10	安全管理費	1,791,036 円		×		5 %	=		89,552 円
計									1,880,588 円
設計計上額									(1,880,000) 円

本表は消費税を含まない